

国際ロータリー第2560地区 2010～2011年度



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



高田公園の蓮：上越市

この時期、公園の外堀が蓮の花で埋め尽されます。その様は東洋一ともいわれ、幽玄の世界が広がります。また、「はすまつり」が7月下旬から8月中旬に行われ、蓮の花の香がほのかに薫る中で茶会や句会などが開かれます。



国際ロータリー第2560地区 2010～2011年度「ガバナー月信」2010年7月20日発行

## CONTENTS

RI 会長からのメッセージ	2
ガバナーメッセージ：東山ガバナー	6
植木直前ガバナーからのメッセージ	10
規定審議会に出席して	11
地区組織表	20
地区主要行事予定	22
ガバナー公式訪問日程	24

### 2010-2011年度 国際ロータリーのテーマ



ガバナー 東山 昕也

事務局：〒943-0834  
新潟県上越市西城町2丁目10-25  
大島ビル203号



# 私たちはリーダーなのか、 それとも管理者なのか？

2010年国際協議会講演集・抜粋（2010年1月開催）

RI 会長

レイ・クリングスミス

来年度、ロータリーのガバナーとしての職務において、私たちはリーダーとなるのか、それとも管理者となるのか、という問いを考えると、私は「くまのプーさん」の言葉を思い出します。A.A.ミルンが創造したこの架空のクマは、ウォルトディズニーの漫画で人気者になりました。パンのほかにミルクが欲しいか、ハチミツが欲しいか、と聞かれた時、プーさんは、「パンはいらないから、ミルクとハチミツの両方が欲しい」と答えました。プーさんは、自分の優先したいことがはっきりとわかっていたのです。

実際には、ガバナーとなる皆さんはリーダーと管理者の両方の役割を果たします。しかし、管理者としての仕事は最小限に抑え、リーダーとしての役割を最大限に発揮することを、皆さんに奨励したいと思います。地区には、銀行口座など管理を必要とする重要な資産があり、また、助言や監督が必要な地区役員や地区委員会もありますから、管理者としての仕事をないがしろにしてよい、と申し上げてはなりません。しかし、幸い、管理者としての仕事は、この能力に長けていて信望の厚いほかのロータリアンに委ねることができます。彼らに手伝ってもらえば、より良きリーダーとなるためにもっと時間を費やすことができるでしょう。

では、管理が必要な仕事と、リーダーシップが必要な仕事との違いは何でしょうか。私にとって、その区別は簡単です。地区の管理運営には管理者が必要とされますが、仕事の目的さえあらかじめ明確に伝えれば、効果的に委任できるものです。しかし、クラブ指導者に情報を伝え、その意欲を高めるのは、ガバナーのリーダーシップが必要とされる仕事です。皆さんと私にとっての来年度の一番の責務は、クラブ指導者に情報を提供し、意欲を引き出すことです。私たちは、クラブが地域社会でさらに大きく、豊かで、大胆になれるよう支援する必要があります。結局、私たちの成功の一番の証となるのがクラブであり、クラブへの支援を通じてこそガバナーとしての業績が試されるのです。

ここで、注目すべきボブ・バース1993-94年度RI会長の言葉をご紹介します。バース元会長は、あらゆる権利には相応する責務が伴う、とおっしゃいました。この逆もまた真なり、です。管理者としての仕事を地区の役員に委任するなら、この仕事の遂行に必要な権限も与える必要があります。委任しても権限を与えなければ、結局、すべての決定をガバナー自らが行わなければならなくなるため、時間の節約にはつながりません。この理由から、私は、2011年ニューオーリンズ国際大会に関する権限と仕事を、ロン・バートン国際大会委員長に託しました。もちろん、大切な決定については私が相談に乗ることもありますが、ロンには権限を遂行する能力、国際大会に関する責務を管理する能力が備わっていますから、私はリーダーとしての役割に専念することができるのです。

また、この協議会に関する管理運営の仕事の多くは、ホセ・アントニオ・サラザール氏、ブレンダ・クレシー氏、モンティー・オーデナート氏に委ねました。その結果、私は時間の余裕ができたため、協議会のほぼすべての講演者に直接招待状を出し、講演で取り上げていただきたい話題について自分で説明することができたのです。私からの個人的な手紙を喜んでいただけたと思いますが、何よりも



大切なのは、これらの講演がどれも非常に素晴らしく、話題を的確に捉えたものになったことです。こういうわけで、私が投資した時間の見返りは十分にありました。このような投資は必要なことなのです。

クラブ指導者とのコミュニケーションにも、これと同じ教訓が当てはまります。クラブ指導者に関心に向け、友人として接すれば、皆さんのリーダーシップにに応じてくれるでしょう。私たちはクラブの管理者ではありません。重ねて申し上げますが、私たちはクラブの管理者ではないのです。代わりに、クラブ指導者のリーダー、つまり、コーチ、助言者、応援団長となる必要があります。私たちがクラブの目標に向けて支援を提供すれば、クラブが大きく、豊かで、大胆になる、という私たちの目標をクラブが支えてくれるでしょう。私の故郷、ミズーリ州出身の有名人、デール・カーネギーは、リーダーシップについて次のように巧みに言い表しています。「自分に関心を持ってもらうために2年間を費やすよりも、他人に関心に向ければ2週間でよりたくさんの友人を作ることができる」真実をこれほど的確に表している言葉はありません。

クラブ指導者の大半は、会員からありがたいと思われるような仕事をしたいと考えています。しかし、中にはロータリーについての知識がほとんどなく、クラブをもっと良くしようという意欲がほとんど見られないクラブ指導者もいます。私たちの仕事は、クラブの長所と短所を正しく評価した上で、クラブに必要な支援を提供することです。クラブ指導者にロータリーの知識を提供し、意欲を喚起する仕事をほかのロータリアンに任せることもできますが、各クラブに直接関心を示す皆さんの代役は誰にも務まるものではありません。究極のリーダーシップとは直接模範を示すことであり、最も優れたガバナーとは、クラブ指導者と永い友情関係を築くことができる人々です。その方法はいたってシンプル、すなわち「友人を作りたければ、友人になること」です。

クラブ指導者と貴重な友情関係を築く一番の方法は、ともに時間を過ごすことです。ガバナーが各クラブの上位3人の役員と私的な会合を持つことを最近奨励しなくなりましたが、私はこれを残念に思います。私がガバナーだった頃、公式訪問の度にクラブ会長、幹事と2時間の会合を持ち、その際、話題のチェックリストを持参して全クラブの指導者と同じ話題を話せるようにしていました。こうした会合は、公式訪問における最も貴重な時間でした。皆さんにもぜひ、クラブ公式訪問の際に各クラブの会長、会長エレクト、幹事と私的な会合を持つようお勧めします。2010-11年度の会長賞には、クラブのための活動チェックリストが含まれており、各クラブと話したいトピックを皆さんご自身で追加できるようになっています。これは、皆さんがクラブに心からの関心を抱いていることを示す最適な方法であり、このような関心を示すことこそが、リーダーとしての最たる資質でもあるのです。

私たちの仕事に管理者が必要なのか、リーダーが必要なのかを判断するもう一つのテストがあります。簡単に言えば、「物事が正しく行われるように事を運ぶのが管理者の仕事であり、正しいことを実践に移すのがリーダーの仕事である」ということです。この文章について、少し考えてみましょう。ロータリーには有能な人材がたくさんいます。管理運営に必要な仕事を遂行できるロータリアンを地区で見つければ、これら有能な管理者であるロータリアンが、物事を正しく行ってくれます。しかし、地区の最高指導者として、正しいことを行うのが皆さんの仕事です。従って、地区のあらゆる活動を見直し、正しいことを行っているかどうかを判断する必要があります。地区のプログラムや慣習の中には、必ずといって言いほど、旧態依然としたものや時代遅れのものがあり、もっと新しく、より良い代替活動を探す必要があるはずです。物事を正しく行う際にはほかの方々が手伝ってくれますから、皆さんは、正しいことは何か、という基本的な問題を考え、見極めることに集中すればよいのです。

先ほどマイケル・マクイーン氏がお話しになったように、若いY世代は、「なぜそのやり方でやるのか」とか、時には「なぜそれをやるのか」というような質問をしてきます。これはなかなかいい質問です。

私たちもこのような質問をすべきなのです。ロータリーの親睦と奉仕の精神が末永く続いていくよう、若い世代をロータリーに引き付ける必要があります。世代格差（ジェネレーションギャップ）を埋めなければ、そうすることはできません。テクノロジーの変化がますます急速化しているため、この格差は、私たちと前世代との格差よりもずっと大きいものとなっています。しかし、若い世代の資質を理解し、彼らの態度や才能をもっと評価することで、私たちが若者に対して真に関心を抱くなら、この格差を埋めることができるのです。私たちが心から望めば、必ずできると確信しています。

マーシャル・ゴールドスミスとマーク・ライターによる著書、「What Got You Here Won't Get You There（過去に成功をもたらしたものは、これからの成功をもたらすものではない）」という大変興味深い本があります。タイトル自体が関心をそそるものであるだけでなく、若い世代をロータリーに引き付けるという課題において、その言葉が言わんとしていることも真実であると賛同できます。この課題は、クラブに変化を受け入れてもらうことさえできれば、達成することが可能です。草の根の団体であるロータリーを支えるロータリアンの飽くなき創造性は、誰もが知るところです。クラブはこの創造性を、地域社会や海外のプロジェクトで発揮していますが、これを会員増強においても同様に生かすことによって、大勢の若い会員を引き付けることができるでしょう。しかし、Y世代の関心に合わせるには、彼らの目標を理解すること、そして新しい発想が必要です。次年度に私たちが発揮すべきリーダーシップの最も重要なテストは、会員候補者として貴重な存在である若い世代を理解してもらうために、クラブを援助できるかどうかということです。

皆さんはこの探求を単独で行わなくてもよいのです。なぜならR I 理事会は、RRIMC（R I 会員組織地域コーディネーター）プログラムを拡張することを承認したからです。RRIMCは、全ゾーンにおいて「ロータリー・コーディネーター」（「RC」と呼ばれるようになります）と入れ替わり、これらRCは、クラブと地区に対してR I プログラム、ならびにクラブと地区のためのベストプラクティス（最善の実践方法）の説明と推進にあたることとなります。RCの人数はRRFCと同じであり、RRFCとまったく同じ地域を担当することとなります。これによって、RCとRRFCが連携して協力し合うことができます。この変更の結果、新しいRCは地区内のクラブに対してセミナーを提供し、あらゆる種類のR I プログラムの専門家として、地域社会でクラブが大きく、豊かで、大胆になれるようベストプラクティスを紹介できるようになるでしょう。

良きリーダーシップの形や大きさはさまざまですが、皆さんは全員、リーダーシップの能力をお持ちです。そうでなければ、地区から選ばれ、ここ協議会にいらっしゃることはなかったでしょう。私たちの中で秀でたガバナーとなるのは、進んで活動計画を立て、この計画に沿って行動する方です。しかし、最大の成功の秘訣、それは「大きく考えること」です。計画を立てる前に、夢を抱くことです。スーネンス枢機卿が言った次の言葉を思い出してください。「幸せは、夢見る人、そしてその夢を叶えるために喜んで犠牲を払う人に訪れる」この年度のガバナーの皆さんが、夢見る能力をお持ちであること、そしてこの夢に向けて努力する意思をお持ちであることを願っております。

地区ガバナーとしての成功のこつはシンプルです。クラブと友達になることです。クラブ指導者の声に耳を傾け、彼らの目標をかなえるための力添えをすることです。クラブのコーチ、助言者、応援団長となることです。私たちは、クラブ指導者がロータリーについて多くを学べるよう支えていく必要があります。彼ら自身、そしてクラブ会員、地域社会の人々、ひいては世界中の人々が、ロータリーの価値を理解し、この価値を正しく評価する必要があります。どのような経験の持ち主であれ、クラブ指導者を友人として扱い、正しいことを行えば、クラブの役に立つことができるでしょう。

歴史上、このような変化の時代に私たちがロータリアンであることは大変幸せなことです。ポリオ・プラスのおかげで、ロータリーは世界的に認められるようになりました。その結果、クラブがもっと

大きく、豊かで、大胆になれるよう、私たちが助けることができます。世界でロータリーが得意とすること、すなわち「地域を育み、大陸をつなぐ」ことをクラブが実践できるよう援助するなら、私たちは世界をより良い場所へと導いていけるでしょう。

## 文庫通信 (273号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### － 新世代のためのプログラム －

◎ 「最近の若者の心の叫び」

杉田峰康 2010 7 p (第38回ロータリー研究会報告書)

◎ 「青少年交換・ローテックスおよびIACの現状と問題点」

関場慶博 2010 4 p (第38回ロータリー研究会報告書)

◎ 「日本のRACとRYLAを含めての青少年奉仕活動」

海沼美智子 2010 6 p (第38回ロータリー研究会報告書)

◎ 「青少年の健全な育成と指導に何が必要か」

梨田昌孝 2009 4 p (D.2660地区大会記録)

◎ 「ライラに参加して」

D. 2840 [2009] 3 p (第8回ライラ研修報告書)

◎ 「RYLAの皆さんに期待するロータリアンの気持ち」

深川純一 D.2670.D.2680 [2009] 5 p

(第31回青少年指導者育成セミナー報告書)

◎ 「人生—いかにによりよく生きるか」

阿部志郎 D.2670・D.2680 [2009] 12 p (第31回青少年指導者育成セミナー報告書)

◎ 「『少年少女ニコニコキャンプ』開催要領」

D.2660 [2009] 2 p (2008少年少女ニコニコキャンプ報告書)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)]



## ガバナー就任にあたって

国際ロータリー第2560地区  
2010-2011年度ガバナー

東山 昕也

### はじめに

2010年7月いよいよ新しい年度がスタートしました。

昨年よりガバナーエレクトとして各種諸会合に出席し多くのことを学び、1月にはアメリカ・カルフォルニア州最南部サンディエゴ市で開催された、国際協議会に全世界531地区のガバナーエレクト及び配偶者が参加され、一週間ホテルで缶詰め状態で研修を受けてまいりました。帰国後次年度の準備と報告を兼ねた諮問委員会、ガバナー補佐研修と地区委員長会議、さらに3月の会長エレクトセミナー、5月の地区協議会の開催と何度も高田にご足労を頂き誠にありがとうございました。参加されました皆様に、ご協力を心から感謝を申し上げます。7月より2010-11年度のガバナーに就任することになりました。

地域経済が依然として厳しいなか、いつそう身が引き締まる思いがあります。

我が第2560地区は、指導力と高潔性に優れたパストガバナーの皆様を中心に経験豊かな多くのロータリアンの方々によって培われてきました。

伝統あるこの地区がより発展しますよう、57クラブの会長の皆様方と、手を携えながら力の限り努力して参りたいと思っております。

何卒、よろしく申し上げます。

### 植木康之直前ガバナーへの「感謝の言葉」

植木直前ガバナーにおかれましては、1年間本当にお疲れ様でした。

ガバナーノミニ、ガバナーエレクト時代を通して2年近くにわたり、いろいろな面で参考になることをさりげなく笑顔で、優しくご指導、ご教示を頂きありがとうございました。そして、何よりガバナー公式訪問をはじめガバナー会、数多くの周年事業や研修セミナーなど一年間の予定をご健康でつつがなくこなされました。奥様の内助の功のあったことは、言うまではありませんが、ご自身が相当の節制があつての賜物と存じます。今後ともお体に充分にご留意され、我々後輩の支えになってご指導くださいますようお願い申し上げます。

宮田康雄地区幹事はじめ、神林資金委員、副幹事の方々、事務局のみなさん大変お世話になり心からお礼と感謝を申し上げます。どうぞ今後ともこの地区を引き続きご指導、ご尽力、賜りますようお願い致します。



## R I のテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」

すでにご案内の通り、2010-11年度R Iのテーマはレイ・クリンギンスミス会長の50年にわたるロータリー経験から地元と海外の地区社会に焦点をあて、「ロータリアン以外の人にロータリーの目的を理解していただく」「ロータリアンにロータリーの原則の重要性を再確認してもらうこと」この2つの目的を満たす簡潔で躍動感のあるテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」が掲げられました。

このテーマは海外と地元の地域社会の両方で活躍する奉仕能力を意味し、大陸をつなぐとは親善によって世界中の人々を結びつけ、世界をもっと住みやすく働きやすい場所にするため協力と支援を結集しようと訴えられました。

## R I 会長の強調事項

ポリオの撲滅と青少年にかかわる活動を最優先とし、人道的プロジェクトの促進のため未来の夢計画の6つの重点分野を発表されました。

1. 平和と紛争予防／紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生設備
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 健康と地域社会の発展

## R I 長期計画（新しい2010-13年度の優先項目）

ロータリー組織内の指導的才能を最大に活用する。

### ○ビジョン

私たちは、世界中の地域社会における人々の生活の改善に貢献するため、活発で行動のあるクラブから成り、人々から選ばれる奉仕組織である。

### ○標語

「超我の奉仕」

### ○三つの基本要素

- ① クラブのサポート強化
  - ・クラブの刷新性と柔軟性を育てる
  - ・四代奉仕部門の活動を行う
  - ・会員の勧誘と維持を改善する
- ② 人道的奉仕の重点化と増加に
  - ・新世代のプログラム（青少年支援）
  - ・ロータリー財団の6つの重要分野
- ③ 公共イメージと認知度の向上
  - ・広報（行動を主体とした奉仕を推進する）
  - ・職業奉仕を強調する

### ○ロータリー中核となる価値観

ロータリーの中核となる価値観として、奉仕（超我の奉仕）・親睦（友情）・多様性（国際的、寛容の心）・高潔性（論理、信頼）・指導力（リーダーシップ）この5つのロータリーの中核となっている価値観です。

### ○使命

私たちは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務及び地域社会のリーダー間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を維持する。

## 第2560地区2010－11年度「ガバナースローガン」

今、社会の変化と共にロータリーを取り巻く環境も大きく変わってきております。

R Iと地区、地区とクラブ、ロータリーと地域、ロータリーとロータリアン、ロータリアンと正業のあり方など諸問題について常に会員間で話し合っ、日々変化し発展する必要があります。会員一人ひとりがロータリーの魅力、本質を再確認し、“人のつながり”・地域の「絆」・家族の「絆」・ロータリアン同志の「絆」を大切にしなければなりません。私がガバナーとして、ロータリー活動は判りやすく会員一人ひとりの目線に立った「会員のためになるロータリー」地元地域社会に最も必要とする社会奉仕を「地元社会になくてはならないロータリー」クラブの現状を知り、クラブの課題を再検討する「ロータリーの改善」の三つを念頭に置き第2560地区のテーマは健康で住みやすい社会を築くため「友絆」…地域とともに致しました。本年度はR Iの新長期計画を基本とし、クラブの活性化のため、会員基盤の維持を図るだけでなく、会員増強と組織の強化のため積極的に取り組むことで、この一年が実り多く楽しい年になるよう共に頑張りましょう。

## 地区のテーマ

### 「友絆」…地域とともに

ロータリアンの熱き心の絆を大切に、友情を深め、地域社会とともにロータリー活動の喜びと魅力を広めよう。

## 基本方針

### 「喜怒哀楽」

人間の持っているさまざまな感情を“まごころと愛で”分かちあいましょう。

### 「ロータリーの課題」

第一目標として、会員増強を取り上げたいと思います。会員の減少や高齢化、景気の低迷など各クラブ共通の悩みであると思いますが、会員増強はロータリー活動の出発点です。

### 「創始の精神に還る」…ロータリーの原点

ロータリークラブは今から105年前、ポールハリスたちがこの運動を始めたときから、会員一人ひとりが自分の事業や専門的職業的水準を高め、その職業を通して奉仕する事を基本理念としてきました。

### 「楽しく元気なクラブ運営」…クラブの見直し

魅力あるクラブづくりのため、過去5年から10年間の会員数、所属委員会、出席率、例会および親睦プログラム、予算などの棚卸を実施し、率直な意見を交換して、クラブの基本整備と活性化



を目指して下さい。

## 2010-2011年度地区運営方針

### 「熱意ある行動こそ奉仕の本質です」

クラブ会長要覧においては、「国際ロータリーの目的は、あくまでクラブとクラブを支援し地区を支援する」と記されております。各クラブの会長がリーダーとなって、自主的に運営しなければなりません。それを支援するのが地区の役割であり運営方針であります。これからのロータリークラブは、社会の変化、スピードによって地域の人口や会員数に合ったクラブ組織、内容に変えることが必要になってきます。それには、まず自分のクラブの棚卸、すなわち奉仕活動の棚卸、会員の変動の棚卸をして、“効果的なロータリークラブとなるため”にクラブの抱えている問題点、クラブが目指す目標をどうしておけば良いかももう一度原点に還り、クラブ活性化の方策を会員全員で検討していただきたいと思えます。地域の広い狭いや大小のクラブの規模や伝統など、クラブの実情に応じてより高いレベルの奉仕活動を目指していただくよう希望します。

## 2010-2011年度数値目標

1. 各クラブの会員増強目標：年度末には各クラブ会員の純増1名以上。
2. ロータリー財団への寄付目標：1人100ドル以上。
3. ベネファクター：各クラブ1名以上。
4. 米山記念奨学会への寄付目標：1人18,000円以上。
5. ポリオ・プラスのチャレンジ：1人24ドル。



## 東山ガバナーの思いの 具現化に向けて

国際ロータリー第2560地区  
パストガバナー

植木 康之

いよいよ「東山ガバナー丸」の出航です。東山ガバナーが、ガバナー・ノミニー、エレクトの時代にどのような地区にして行くべきか、またどのような運営方針で行くかについて思いをめぐらしておられた事項について、それを具現化する時が到来しました。

私達は今、混迷を極め、先行きの見えない「不安の時代」を生きています。豊かなはずなのに心は満たされず、衣食足りているはずなのに礼節に乏しく、自由なはずなのにどこか閉塞感がある。やる気さえ有ればどんなものでも手に入り何でも出来るのに無気力で悲観的になってしまう。それは多くの人が生きる意味や価値を見出せず、人生の指針を見失っているからにほかなりません。こういう時代だからこそ東山ガバナーが提唱されております。

### 「友絆」―地域と共に―

このテーマは、ロータリアンの熱き心の絆を大切にすると共に、友情を深め地域社会と共にロータリー活動の喜びと魅力をひろめる時で有ります。私達は多くの人とつながり、それを支えとして生きています。父や母、祖父母と言う肉親との生命のつながり、職場やロータリーでの仲間としてのつながり、様々なつながりの中で私達は生きています。人と人を心からつなぐ為には、お互いに相手思いやる愛情と具体的な努力が必要です。聞くと言う文字には「聞く」と「聴く」が有ります。ただ何となく人の話を「聞く」と言うのに比べ「聴く」は、心を開き相手の言う事を聞こうと思って聞く事です。さらに相手がどのように感じているのかを共に感じる気持ち、即ち共感的な気持ちで聴けば、おのずから分かりますし、絆がさらに強くそして深まるものと思います。

東山ガバナーが5月22日の「地区協議会」の席上、思いを込めてお話をされましたR Iレイ・クリンギンスミス会長のテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」を受けて、国際ロータリー第2560地区の運営方針を「熱意ある行動こそ奉仕の本質です」と、熱く語られました東山ガバナーの思いのたけを汲み取って行動を起こして頂くのは、各クラブなのです。クラブの伝統と歴史に裏打ちされた歩みを念頭に置きながら、東山ガバナーの思いを具現化するには、どうすれば良いかをクラブごとに議論して、行動に移す事こそが大切なのです。クラブの特性と長期的視野に立った発想の転換が必要で有り、時代は熱き情熱と英知、そして新しいエネルギーで変革と秩序を求めて動き出しています。クラブの実情に応じて、より高いレベルでの活動が出来るように、地区役員と連携して思い出に残るロータリー活動を、東山ガバナーと共に目指して進んで行こうでは有りませんか。

東山ガバナー並びに地区役員の皆様のご活躍とご健闘を心から祝し、2010-2011年度が素晴らしい年度となりますようご祈念申し上げます。



## ロータリー発祥の地 シカゴで開催の規定審議会に出席して

R I 第2560地区規定審議会代表議員  
バストガバナー

**中 條 耕 二**  
(三条北RC)

R I 定款の定めにより、ロータリーの立法機関は3年毎に米国イリノイ州のシカゴで開催。期間は4月25日(日)～4月30日(金)、朝8時から午後6時迄。休憩があるものの、ホテルが古くエレベーターやトイレは常に行列。過密スケジュールの中、世界中から532名の投票権のある代表議員の一人として出席の榮に浴した。



約700～800名の参加、220ヶ国から1人の欠席もない国際会議であり、議長、副議長の採配とロバート議事法を駆使しての重要な議案には充分時間をかけて、ロータリーは常に時代の変化に対応するもの。創業者のポール・ハリスの精神を活かそうを合言葉に熱心に各国から常に一つの議案について発言のための行列ができ、新しいロータリーパイロット地区のことにふれたり、真剣そのものであった。

世界6ヶ国の言語が同時通訳され、不肖私も議案を充分理解でき、投票の権利を行使することができたことに深く感謝しております。

着いた4月23日(金)、成田空港正午に出発、同じ23日に着く時差15時間、時差ぼけの中、現地の人のご案内で、ポール・ハリスのお墓をお参りさせていただき、中日の4月28日(水)、R Iロータリーの本部、シカゴの郊外、エバンストンを訪問でき、日本のスタッフの丁寧なご案内を頂き、感動、感激しました。ミシガン湖のほとりの閑静な場所にあり、18階建てのビルの偉容と歴史の発祥に4人の事務室を復元し、百年の歴史を大切にしていた事が印象に残りました。



関場慶博バストガバナーとシカゴにて。  
関場バストガバナーは日本代表として、規定審議会のSAAを6日間務められました



ビル・ボイドR I元会長と固い握手5年ぶりの再会。2006-07ガバナー時代を思いだし固い握手。ボイド元会長も覚えておられロータリーの友情に感謝



以下案件の中で重要なもの、日本のロータリーに関係ある議案を列記してみました。議案の中に制定案と決議案、2つの議案を立法案と称しております。

## 議案

1. クラブの研修・リーダーシップ委員会を設置。

(修正案：クラブを地区変え 可決)

2. 手続き要覧をロータリーの鐘の隣におくことを奨励する。 否決

3. Eクラブを規定する件 10-06

R I 細則で地区に一つのe-クラブを認める 可決

賛成 431 反対 76

今はグローバルの時代、新しいテクノロジーの時代、組織の強化になる。エド・フタ事務総長に質問。「地区一クラブに制限すべき。日本はロータリーの哲学がEクラブに合わず分裂の可能性。反対意見あり。

バングラディッシュの代表はもっと拡張すべきと修正案あり。一地区二クラブの提案あり。サポートする。言語が一つ以上あり、私は反対投票したが、修正案が出る採決。

二クラブ 賛成 311 反対 197 可決された

地区の本部のある所につくる。

親睦の楽しみ、ウェブをつかいコミュニケーションを計る。Eクラブメンバーに移動しても良い。メンバーの自由。ロータリーには奉仕活動がある。どうして参加するのか。人間的関係をどうするのか意見あり、今後地区としてどのように対応するのが良いか検討。

ブラジルの代表、例会に行かなくとも良い、向上するチャンス、ロータリーはハッピーになるべきである。4万人の増強になるのではないか、これはR I 理事会提案(案)である。

本動議にもどり電子投票の結果

賛成 430 反対 85

4. 直前会長の役職を設ける件

直前会長は役員となる

賛成 436 反対 68 可決

5. 出席規定の適用の免除は最長12ヶ月 但し理事会承認

賛成 320 反対 189 可決

最長12ヶ月継続欠席OKとなる。理事会が承認したとき、欠席免除の権限をもつ。

6. 出席記録の算出に関する規定を改正する件。

出席免除会員の出席を含めて算出 ドイツから提案

賛成 310 反対 189

7. クラブの例会を月2回の例会

月2回 2週間に一回の例会

賛成 178 反対 331

時間をかけての審議になったが 否決

8. クラブが国際ロータリーの創立記念日を祝うために、2月23日に全世界に例会を開くことを規定する。

賛成 228 反対 275 否決

9. 障害者のロータリー・クラブへの入会に関する方針を定めることを検討するようR I 理事会に要請する件

賛成 353 反対 153 可決

10. 新しい会員種類「法人会員を創設する件（R I 理事会にかける）」  
賛成 194 反対 313 否決  
会員増強は結構だが、会員の種類は正会員と名誉会員の二種類とする、が通った。
11. クラブの広報活動において地区が大きな役割を担うよう要請することを検討するよう R I 理事会に要請する件。  
クラブの広報活動を地区として地区広報委員会が支援する。 可決
12. R I 提案、人頭分担金を増額する件。  
世界的にインフレ傾向、会員数の減少。3年後の規定審議会に間に合わない。修正案多く提案。修正案あり。結果、年1ドル上げる。  
賛成 416 反対 98 可決
13. 新入ロータリー会員を対象に研修セミナーを義務付けることを検討するよう R I 理事会に要請する件。  
3年未満の退会者が多い。日本からの提案あり。義務でなく推奨する修正案が提出  
賛成 264 反対 237 可決
14. R I とロータリー財団の人道的プログラムに地雷救済を含める件  
賛成 352 反対 154 可決
15. ロータリー平和コミュニティーを育む新プログラムを実施する。  
賛成 405 反対 101  
国連と協力して平和宣言  
賛成 395 反対 109 可決
16. 「国際水の日」を設ける件  
取り下げとなる。
17. マイクロクレジット（小口融資）人口と開発、水と衛生に対するプログラムを国際ロータリーの世界的人道活動の焦点とする。  
賛成 157 反対 356 否決
18. インターアクトの会員資格12歳から引き下げる、ローターアクトの年齢制限30歳から35歳に引き上げる件。 R I 第2560地区提案  
賛成 126 反対 389 否決
19. 第五奉仕部門「新世代奉仕」を加える件  
賛成 263 反対 250  
四大奉仕部門から五大奉仕となった協議は長くかかった 可決
20. インナー・ホイールを R I の貴重な活動のパートナーとして認証する。  
賛成 303 反対 210  
ロータリアンの親戚の女性から成り立っている団体 可決
21. 結核の感染拡大と闘うプログラムを検討  
賛成 332 反対 182 可決
22. 建物の建設およびこれと関連するボランティア奉仕にマッチング・グラントを提供する件  
賛成 205 反対 309 否決
23. ロータリー財団の資金を悪用  
資金管理の方針に違反したクラブの終結  
賛成 469 反対 35 可決  
メンバーが悪い場合 クラブの停止

24. 「地区当り33クラブ1200人以上とする件 延々と協議

賛成 302 反対 193 可決

25. 社会奉仕に関する1923年の声明

議決23-34の第一項を奉仕の哲学と定義する。 日本提案

賛成 444 反対 66

2007歴史的事実から定義とする 可決

26. ウェブサイトを通じて機関雑誌と地域雑誌の購読を認める

賛成 219 反対 283

将来はインターネットになる可能あり。今は印刷物とインターネット両方を選択できる 否決

27. ロータリアンは3回を超えて規定審議会に代表議員として出席してはならない

賛成 366 反対 141

3回だと9年となる若い人に経験させるべきである。

### まとめ

2010年の規定審議会に参加し、議決権の行使をさせていただき、ロータリーの大きな問題は世界の人口の増加だと思う。

ただ人口が増え、社会的弱者と貧困の問題が永久的に解決しない人口の抑制しかない。

次にロータリー会員の増強が人頭分担金の増額となって現実の問題となり、600余の国際ロータリー運営上の大きな課題となり、インターネットのEクラブの誕生となった。このEクラブがどのような形で発展するか注目に値する。

第3の課題はポリオプラスの次の目標に何をもっていくか。99パーセントの達成はロータリーの誇りであろう。

シカゴは美しい、碁盤の目の綺麗な町、都市計画に裏付けされた都市、ロータリー発祥の町にふさわしい、生涯の思い出にのこる立法会議、規定審議会に出席する好運を与えてくださったガバナー始め、R I 第2560地区の約2,100名の会員の皆さんに心から感謝と御礼を述べ、これからのロータリーの発展のため微力を尽くしたと思っております。神様が与えてくださった、地獄の特訓も終わりを告げ、今はほっとしております。

以上



千載一遇のチャンス。

R I 会長の部屋に入ることが出来、シヨン・ケニー R I 会長と記念撮影。歴代 R I 会長の写真が飾られている。

財団25万ドル以上の寄付者、R I 理事の写真もある。





## 「ロータリーの友」 地区委員会について

2010-11年度第2560地区  
ロータリーの友地区委員

**星 野 剛**  
(高田RC)

2010-11年度の「ロータリーの友」地区委員が5月と7月の2回にわたり、東京会場に一同に集まりオリエンテーションが開催されました。ロータリーの友の本年度の方針、地区委員の任務について説明を受け、改めてロータリアンにとって「ロータリーの友」の重要性を認識しました。昨年より「ロータリーの友」をよりロータリアンにとって身近なものという方針に沿って、編集業務の改革がなされ、クラブ訪問や地区重要行事や地域とロータリーの関係など取材記事が増えております。又、国際ロータリーに関する記事や世界のロータリアン活動情報もたくさん掲載されておりますので、大変参考になると思います。

特に本年はガバナー事務所と連携を密にして、地区活動の情報、57クラブ奉仕活動について「ロータリーの友」に取り上げていただくよう努めたいと思いますので、よろしく御協力をお願いします。ロータリーの友を通してクラブとクラブ、ロータリアンと地域の意見の疎通をはかり、ロータリーの友に対する関心と理解を深め、読書率の向上を図るためにクラブのみなさんの家族、地域を巻き込んだ奉仕活動や素晴らしいロータリアン情報がありましたらお寄せ下さい。

### 「ロータリーの友へ」の投稿

投稿して掲載まで時間の遅れはありますが、他人の中傷や政治色の強いもの以外は掲載されるようになっておりますので、ふるって投稿して下さい。

# 会長エレクト研修セミナー

## □PETSと地区協開く

ガバナーエレクトがガバナーに就任する前に行われる重要な会議に会長エレクト研修セミナー（通称PETS＝ペッツ）と地区協議会があります。いずれも現ガバナーが開催することになっていますが、実際はガバナーエレクトがその任務に備えて自らの活動方針を発表するとともに、地区の態勢について明らかにして新しい年度の準備をするものです。また、この二つの会議は会長エレクトにとって出席することが会長就任の資格要件となっています。

## 真のロータリアンの育成を

会長エレクト研修セミナーは3月13日、上越市内の「やすね」で開催されました。次年度会長が一度に集まるのは今回が初めてとなります。

東山ガバナーエレクトの開会点鐘、アシスタントガバナー・次年度地区役員の紹介などのあと、レイ・クリンギンスミスRI次期会長の2010-11年度のテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」と、地区テーマ「友絆<sup>きずな</sup>……地域とともに」を紹介。

地区テーマの紹介のなかで「メンバー各自が資質の向上をはかり、ロータリーの将来を背負ってたつ真のロータリアンを育成し、人と地域が一体となって深い絆を育んでほしい」と語りました。

また、植木ガバナー、渡辺地区研修リーダー、馬場次期研修リーダーが問題提起となる研修スピーチ。これを受けて、東山年度のテーマ「友絆<sup>きずな</sup>……地域とともに」について話し合い、それぞれ熱心な討議を繰り広げました。





## 地区協議会



地区協議会は5月22日(土)、上越市のデュオ・セレッソで開催されました。この日の協議会は各クラブの会長・幹事、委員会委員長ら約680人が出席。初めに東山ガバナーエレクトの点鐘、パストガバナーや次年度地区役員・委員長ら出席者の紹介。この日のメインは東山ガバナーエレクトの「次年度の活動方針」で、地区テーマを「友<sup>きずな</sup>絆……地域とともに」にされたことに続き「熱意ある行動こそ奉仕の本質です」と力強く宣言されました。そして、社会環境が大きく変化している現況に対応すべく、来たる新年度は「R I長期計画を基本とし、クラブの活性化のため会員基盤の維持を図るだけでなく、会員増強・組織強化を積極的に取り組むことで、この一年が実り多く楽しい年にしたい」と結ばれました。



このあと、7セッションに分かれ分科会を開き、改めて開いた全体会議で各リーダーが内容を発表されました。



### □ガバナーインフォメーション□

#### 「クラブ会長の資格要件」

会長エレクトは、ガバナーエレクトから特に免除されない限り、会長エレクト研修セミナーと地区協議会に必ず出席しなければならない。会長エレクトが免除を受けずに会長エレクト研修セミナーと地区協議会に出席しない場合、かかる会長エレクトはクラブ会長に就任できない。今年度の地区協議会の受け付けをクラブ会長に限定したのも会長出席を確認するためでした。





## 2010-11年度 東山昕也ガバナー年度にあたって

地区幹事

**羽 深 耕 時**  
(高田RC)

昨年8月にガバナーエレクト事務所を開設し、準備を進めてまいりましたが、日々、任務の重さを痛感し、責任を全う出来るか、大変心配している次第です。

地区内ロータリアンの皆様の御指導をよろしく申し上げます。

東山ガバナーエレクトが、アメリカのサンディエゴで開催された1月の国際協議会から帰国してR Iのテーマ、会長の重点分野強調事項、2010-13年度の新長期計画の報告と、東山年度における第2560地区のテーマ、基本方針、地区目標、地区運営方針、予算を御理解いただくため、2月の地区チーム研修セミナー(地区運営会議)、3月のP E T S、5月の地区協議会を新年度の地区とクラブ運営を担当されますリーダーの皆様と共にロータリーを勉強させていただき、ロータリーの奥の深さと奉仕の多様性を再認識致しました。第2560地区57クラブのクラブ運営のサポートが出来る様な情報を提供するのが、ガバナー事務所の務めであります。

厳しい社会情勢の下であり、クラブの奉仕活動も大変困難を極めると思いますが、地区目標達成にも先輩ロータリアンの御指導をいただき御協力をお願いします。

次に、地区財政についても過去数年間にわたり、RCの会員減少による財政運営の危機が続いております。特に地区は近年2000余の会員数と言う減少ぶりです。

本年度はプライマリーバランスを重視した収入に見合う支出の原則を貫き、改革元年にしたいと思います。レイ・クリンギンスミスR I会長の「地域を育み、大陸をつなぐ」又、東山昕也ガバナーの「友絆」…地域とともにのテーマの下、東山ガバナー年度を事務局スタッフ一同、地区運営を致してまいりますので、よろしくお願い致します。



地区会計長

**宮澤 英文**  
 (高田RC)

2010-11年度第2560地区、地区会計長を拝命しております。よろしくお願いいたします。

5月の地区協議会において、本年度の一般会計37,225,000円及び特別会計24,295,000円の地区資金予算が承認されましたのでご報告致します。

この予算の執行につきましては、忠実公正かつ誠実に取り組む所存でございます。

一昨年末の景気の後退により中小企業の経営環境が悪化し会員の減少に歯止めがかからず、ロータリー活動も停滞を余儀なくされております。地区においてもますますの会員減少が懸念される中で、これまでの地区事業運営を維持するには、財務面でも容易ならざるものが予想されるところであります。まず無駄をなくし、効果的な財政運営を目指します。各委員会会議や諸会合はガバナー事務所を利用するなど経費の節減に努める一方、委員会の活動予算は、前年通り減額することなく各部門セミナー費用を準備し、各委員会の活性化を図るとともに、各RCの負担は最少にするよう東山ガバナー方針に従い予算を計上いたしました。諸経費の節約はじめ会員の皆様には、格別の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

国際ロータリー2560地区ホームページ

東山ガバナー月信をご覧ください

**"GOVERNOR'S MONTHLY LETTER"**

ホームページアドレスは…

<http://www.rid2560niigata.jp/index/>

会員専用ページ 会員専用のログイン (閲覧用)

ログインID : member2560

パスワード : passrid

2010年8月号～2011年6月号はホームページで配信致します。

2010-2011年度 R I 2560地区組織表

<b>R I 理事</b>
黒田 正宏

<b>ガバナー2010-2011</b>
東山 昕也 (高田)

<p><b>地区諮問委員 (コーディネーター)</b></p> <p>栗山 清 (新潟東) 大島 精次 (高田) 佐野 孝 (白根) 横山 芳郎 (新潟) 神成 肅一 (新潟西) 中條 耕二 (三条北) 渡辺 敏彦 (新潟南) 馬場 信彦 (三条南) 植木 康之 (柏崎)</p> <p><b>米山記念奨学会</b></p> <p>理事 大島 精次 (高田) 評議員 東山 昕也 (高田) 評議員 石本隆太郎 (新潟)</p> <p><b>規定審議会代表議員</b></p> <p>中條 耕二 (三条北) 補渡辺 敏彦 (新潟南)</p> <p><b>R I 理事指名委員</b></p> <p>神成 肅一 (新潟西)</p>	<p><b>地区ガバナー指名委員</b></p> <p>神成 肅一 (新潟西) 中條 耕二 (三条北) 渡辺 敏彦 (新潟南) 馬場 信彦 (三条南) 植木 康之 (柏崎)</p> <p><b>意義ある業績選考委員</b></p> <p>馬場 信彦 (三条南) 植木 康之 (柏崎) 東山 昕也 (高田)</p> <p><b>地区拡大カウンセラー</b></p> <p>渡辺 敏彦 (新潟南) 馬場 信彦 (三条南) 植木 康之 (柏崎)</p> <p><b>地区研修リーダー</b></p> <p>馬場 信彦 (三条南)</p> <p><b>ロータリーの友委員</b></p> <p>星野 剛 (高田)</p>
---	--

<b>地区幹事</b>
羽深 耕時 (高田) 2年 小山 楯夫 (新潟) 3年 宮田 康雄 (柏崎) 1年
<b>地区資金委員</b>
宮澤 英文 (高田) 2年 高橋 康隆 (新潟) 3年 神林 明 (柏崎) 1年
<b>地区副幹事</b>
北島喜司男 (高田) 筆頭副幹事・総務 クラブ奉仕・広報 石倉 悟 (高田) 国際奉仕・公式訪問 GSE・ゴルフ オン・ツー・ニューオリンズ 高坂 光一 (高田) 職業奉仕・交換学生 大島 誠 (高田) 社会奉仕・地区大会 中田 正 (高田) 新世代奉仕 IA.RA.ライラ 水上 喜芳 (高田) ロータリー財団・HP 橋詰 敏一 (高田) 米山奨学・月信・CI 田原 憲市 (高田) 月信 丸山 宗夫 (高田) AG会・HP 安田 浩 (高田) 記録・広報 高橋 俊宣 (高田) 副資金委員長・危機管理

<p><b>クラブ奉仕・広報委員会</b></p> <p>◎大谷 光夫 (高田) ○成田 秀雄 (三条)</p> <p><b>会員増強・拡大委員会</b></p> <p>○成田 秀雄 (三条) 廣川 正通 (新潟南) 長井桂一郎 (豊栄) 山田 道夫 (新津中央) 関 啓助 (長岡) 村山 徹 (十日町) 月岡 精一 (糸魚川中央)</p> <p><b>クラブ活性化委員会</b></p> <p>○水野 明朗 (新潟南) 篠田 昇 (新発田) 木宮 隆 (三条北) 山田 紀之 (糸魚川) 品田 道雄 (柏崎東) 和田 知成 (新井) 小川 幸喜 (高田東)</p> <p>担当副幹事 北島喜司男</p>	<p><b>職業奉仕委員会</b></p> <p>◎永井 譲 (新潟万代) ○吉田 孝継 (柏崎中央) 加藤 政夫 (巻) 木村 雅俊 (高田)</p> <p>担当副幹事 高坂 光一</p> <p><b>オン・ツー・ニューオリンズ</b></p> <p>○鈴木 賢彦 (高田) 熊木 繁雄 (直江津) 広瀬 明宣 (糸魚川中央) 東條 邦昭 (新井) 宮澤 義幸 (越後春日山)</p> <p>担当副幹事 石倉 悟</p>	<p><b>社会奉仕委員会</b></p> <p>◎横田 泰伊 (新井) ○角谷 正雄 (雪国魚沼) 長谷川寿子 (越後春日山) 松柴 尚治 (佐渡南)</p> <p>担当副幹事 大島 誠</p> <p><b>表彰審議委員会</b></p> <p>○羽深 耕時 (高田) 上村 國喜 (長岡東) 柴野 俊子 (新潟万代) 成田 秀雄 (三条) 木宮 隆 (三条北) 横田 泰伊 (新井) 室賀 信宏 (白根) 今井 典範 (柏崎東) 立川 龍雄 (新潟東)</p>	<p><b>国際奉仕委員会</b></p> <p>◎室賀 信宏 (白根) ○小林 勇 (柏崎中央)</p> <p><b>世界社会奉仕・友情交換委員会</b></p> <p>○小林 勇 (柏崎中央) 本田 麗子 (柏崎東)</p> <p><b>青少年交換委員会</b></p> <p>○加藤 祐介 (新潟南) 直江 智成 (直江津) 倉茂 章 (頸北) 佐野 勝榮 (三条)</p> <p>担当副幹事 石倉 悟</p>
---	---	--	--



<b>R I 会長</b>
RAY KLINGINSMITH (レイ・クリンギンスミス)

<b>ガバナーエレクト</b>
石本隆太郎 (新潟)

<b>アシスタントガバナー及び各分区ロータリークラブ</b>
第1分区アシスタントガバナー 相馬 義雄 (新発田) 新発田、村上、水原、中条、新発田城南、豊栄、新発田中央、中条胎内、村上岩船
第2分区アシスタントガバナー 青池 秀夫 (新潟西) 新潟、新潟東、新潟南、佐渡、新潟西、佐渡南、新潟北、新潟中央、新潟万代
第3分区アシスタントガバナー 丹羽 聖 (五泉) 新津、村松、五泉、白根、新津中央、阿賀野川ライン
第4分区アシスタントガバナー 蕪澤喜一郎 (三条南) 三条、燕、加茂、三条南、分水、見附、吉田、三条北、巻、田上あじさい、三条東
第5分区アシスタントガバナー 小山 常保 (柏崎東) 長岡、柏崎、長岡東、柏崎東、栃尾、長岡西、柏崎中央
第6分区アシスタントガバナー 今井 芳夫 (小千谷) 十日町、小千谷、雪国魚沼、十日町北、津南、越後魚沼
第7分区アシスタントガバナー 西条 聖八 (高田東) 高田、直江津、新井、糸魚川、妙高高原、高田東、糸魚川中央、頸北、越後春日山

<b>危機管理委員会</b>
◎渡辺 敏彦 (新潟南) 石本隆太郎 (新潟) 青池 秀夫 (新潟西) 室賀 信宏 (白根) 今井 典範 (柏崎東) 加藤 祐介 (新潟南) 若桑 茂 (新発田) 島 賢資 (新潟東) 小山 直樹 (白根) 大島照美子 (有識者) 石田 芳博 (有識者) 田村 紀子 (有識者)

<b>地区主要行事</b>
<b>会長エレクト研修セミナー (PETS)</b> 実行委員長 遠藤 巖 (高田) 副実行委員長 大谷 光夫 (高田) 実行幹事 澤井 祥典 (高田)
<b>地区協議会</b> 実行委員長 橋本 眞孝 (高田) 副実行委員長 栗田 修行 (高田) 副実行委員長 加藤洋一郎 (高田) 実行幹事 浅野一郎 (高田)
<b>地区大会</b> 実行委員長 杉山 榮一 (高田) 副実行委員長 福田 聖 (高田) 副実行委員長 高橋孫左衛門 (高田) 実行幹事 小林 元 (高田)
<b>記念ゴルフ大会</b> 実行委員長 来海 恵 (高田) 実行幹事 竹田 耕隆 (高田) 競技委員長 佐藤 憲二 (高田)
<b>規定審議会委員会</b> ◎中條 耕二 (三条北) ○渡辺 敏彦 (新潟南) アシスタントガバナー 7名

<b>地区史編纂委員会</b>
◎横瀬 和夫 (高田東) 宮田 康雄 (柏崎) 蕪澤喜一郎 (三条南) 片野 勉 (新潟西) 小田 茂明 (柏崎) 羽深 耕時 (高田)

<b>新世代奉仕委員会</b>
◎今井 典範 (柏崎東) ○林 健晴 (高田東)
<b>インターアクト委員会</b>
○島 賢資 (新潟東) 野崎 和久 (村松) 丸山 松志 (新潟北)
<b>ローターアクト委員会</b>
○小山 直樹 (白根) 渡部 利明 (新発田) 前川 秀樹 (直江津)
<b>ライラ委員会</b>
○若桑 茂 (新発田) 高橋 主計 (津南) 椿井 琢光 (糸魚川中央)

担当副幹事 中田 正

<b>ロータリー財団委員会</b>
◎中條 耕二 (三条北) ○高橋 茂男 (柏崎中央)
<b>年次寄付・恒久基金委員会</b>
○田代 徳太郎 (三条南)
<b>補助金委員会</b>
○小林 正夫 (直江津) 高橋 秀樹 (新潟)
<b>奨学金委員会</b>
○栗田 修行 (高田)
<b>学友会委員会</b>
○高橋 秀樹 (新潟) 遠藤 邦彦 (柏崎)
<b>ポリオプラス委員会</b>
○野崎 正明 (三条南)
<b>GSE委員会</b>
○立川 龍雄 (新潟東) チャールズ・C・ストラットン (高田) 高橋 優子 (新潟万代) 渡辺 嘉子 (新津中央) 安達 裕 (三条南) 土田 茂博 (柏崎)

<b>米山記念奨学委員会</b>
◎新保 清久 (新潟万代) ○大橋 義弘 (新潟北)
<b>奨学生・学友委員会</b>
○中村 紘一 (柏崎中央) 寺嶋 一夫 (新潟東) 品田 孝行 (柏崎)
<b>寄付増進委員会</b>
○橋本 正雄 (柏崎) 平塚 幸雄 (新潟南) 堀井 靖功 (高田) 長部 三郎 (長岡)
<b>奨学生選考委員会</b>
○安藤 幸夫 (新潟東) 星野 壽幸 (頸北) 小野寺眞夫 (新発田) 宇尾野 隆 (新潟)

担当副幹事 橋詰 敏一

担当副幹事 水上 喜芳 (GSE) 石倉 悟

## 2010～2011年主要行事予定＜東山ガバナー関連＞

2010年7月1日

年月日	行 事	会 場			
2010～ 東山年度	ロータリー理解推進月間				
	1月	日・未定	第4回地区運営会議（植木年度）		
		16 (土)	2010年度 米山奨学生選考会		
		18～24 (月)～(日)	国際協議会（東山G E）14日(木)成田発17：05～ 26日(火)成田着16：25	サンディエゴ（カリフォルニア） マンチェスタ・グランドハイアットホテル	
		30 (土)	第3回全国R Y L A研究会	グランドプリンスホテル新高輪	
	2月	世界理解月間			
			6 (土)	東山年度第2回地区運営会議兼第1回地区諮問委員会	デュオ・セレッソ
			11 (木)	第4回地区運営会議（植木年度）	柏崎（岬館）
			13 (土)	第2回米山奨学委員長セミナー	
			13 (土)	第2560地区ローターアクト40回地区大会	デュオ・セレッソ
			20 (土)	村上岩船RC10周年	汐美荘
	3月		27 (土)	第20回ガバナー連絡会	柏崎（乃佐和）
識字率向上月間					
		6 (土)	米山奨学生歓送会	ANAクラウンプラザホテル新潟	
		6 (土)	全国会員増強地域セミナー	横浜ホテルキャメロットジャパン	
		13 (土)	東山年度P E T S 2010～2011年度	やすね（高田）	
4月		27 (土)	第2回ロータリー財団セミナー（植木年度）	柏崎商工会議所	
		28 (日)	村上RC50周年		
	ロータリー雑誌月間				
		10 (土)	米山カウンセラー研修会	万代シルバーホテル	
		10 (土)	燕RC50周年	ワシントンホテル	
		10 (土)	2011-12年度ロータリー財団国際親善奨学生応募説明会	コープシティ花園（ガレソホール）4階	
		11 (日)	越後春日山RC15周年	ホテルハイマート	
		23 (金)	新潟RC70周年	イタリア軒	
5月		25～30 (日)～(金)	R I 規定審議会（中條PG）	2010年規定審議会（シカゴ）	
		1～30 (木)～(金)	新旧AG主宰による新旧会長幹事会の開催		
		9 (日)	第21回ガバナー連絡会	長養館（高田）	
		15 (土)	米山奨学生オリエンテーション	ANAクラウンプラザホテル新潟	
		16 (日)	水原RC50周年	水原保健センター	
		22 (土)	2010～2011年度 東山年度地区協議会	デュオ・セレッソ、J C V	
6月		26 (水)	第7分区新旧会長・幹事会議	糸魚川・つるぎ屋	
		23 (日)	佐渡RC40周年	花月ホテル	
	ロータリー親睦活動月間				
		6 (日)	糸魚川中央RC30周年	ホテル糸魚川	
		10 (木)	規定審議委員会	三条ロイヤルホテル	
		11 (金)	米山奨学委員会新旧引き継ぎ会	桜欄	
		12 (土)	豊栄RC40周年		
		19 (土)	新世代危機管理委員会	ホテルオークラ（新潟）	
		19 (土)	2011-2012年度ロータリー財団世界平和フェロシップ選考会		
7月		26 (土)	植木康之年度感謝の集い	岬館（柏崎）	
		20～23 (日)～(水)	国際大会	モントリオール（カナダ）	
		1 (木)	東山ガバナー体制スタート		
		1 (木)	第1回ガバナー会（元、次期懇談会）	グランドプリンスホテル高輪	
		2 (金)	ロータリー財団地域セミナー	グランドプリンスホテル高輪	
			東山年度公式訪問開始		
8月		17 (土)	第22回ガバナー連絡会	鍋茶屋「光琳」	
		18～19 (日)～(月)	I A 年次大会	胎内アウレツ館	
		24 (土)	国際奉仕フォーラム	デュオ・セレッソ	
8月	会員増強および拡大月間				
		7 (土)	クラブ奉仕委員会会員増強セミナー		
			第3回地区運営会議（東山年度）	宇喜世（高田）	
			第2回地区諮問委員会（東山年度）		
		21 (土)	2011-2012年度ロータリー財団奨学生選考会		
		第1回ロータリー財団セミナー開催（東山年度）			
	28 (土)	米山奨学生親睦交流会	阿賀野川ライン下り 豪農の館		
		（勸）ロータリー米山記念奨学会評議員会	グランドプリンスホテル		

9月	新世代のための月間				
	4	(土)	第2分区IM (青池AG担当)	ホテルオークラ新潟	
	4	(土)	第4分区IM (葦澤喜一郎AG担当)	燕三条ワシントンホテル	
	8~9	(水)~(木)	GETS開催2011~2012 (石本GE)	グランドプリンスホテル新高輪	
	10	(金)	植木康之直前ガバナー2011~2012D T L S	グランドプリンスホテル高輪	
	11	(土)	第1分区IM (相馬義雄AG担当)	ホテル清風苑 (月岡温泉)	
	11	(土)	第5分区IM (小山常保AG担当)	メトロポリタン松島	
	18	(土)	第23回ガバナー連絡会		
	25	(土)	糸魚川RC50周年		
	26	(日)	第6分区IM (今井芳夫AG担当)	グリーンパーク	
25~26	(土)~(日)	ライラ研修会	敬和学園大学		
10月	職業奉仕月間				
	2	(土)	加茂RC50周年		
			第7分区IM (西条聖八AG担当)	やすね (高田)	
	2	(土)	第1回米山奨学委員長セミナー	やすね (高田)	
	9	(土)	第3分区IM (丹羽聖AG担当)	ガーデンホテルマリエール	
	14	(木)	ロータリー財団国際親善奨学生オリエンテーション		
11月	ロータリー財団月間				
	13	(土)	第24回ガバナー連絡会	長養館 (高田)	
	20	(土)	R I 第2560地区東山年度RI会長代理歓迎晩餐会	デュオ・セレッソ	
	21	(日)	〃 地区大会	リージョンプラザ上越	
	24	(水)	ロータリー財団地域セミナー	大阪国際会議場・リーガロイヤルホテル	
	25	(木)	R I 会長歓迎晩餐会、第2回ガバナー会議ほか	大阪国際会議場・リーガロイヤルホテル	
26~27	(金)~(土)	ロータリー研究会	大阪国際会議場・リーガロイヤルホテル		
12月	家族月間				
	4	(土)	米山奨学会学友会総会	ANAクラウンプラザホテル新潟	
	11	(土)	第3回地区諮問委員会 (東山年度) 兼石本GE	デュオ・セレッソ	
			渡米壮行会 石本GE地区運営会議		
1月	ロータリー理解推進月間				
	15	(土)	米山奨学生選考会	チサンホテル (新潟)	
	16~23	(日)~(日)	2011~12国際協議会2011年度	アメリカ、カリフォルニア州サンディエゴ	
2月	世界理解月間				
	5	(土)	第2回米山奨学委員長セミナー	やすね (高田)	
			次年度諮問委員会兼運営会議 (石本年度)	やすね (高田)	
	11	(金)	第4回地区運営会議 (東山年度)		
	26	(土)	第25回ガバナー連絡会 (新潟) 第2回ロータリー財団セミナー開催 (東山年度)		
3月	識字率向上月間				
	5	(土)	米山奨学生歓送会	長岡グランドホテル	
	19	(土)	石本年度2011~2012会長エレクトセミナー (P E T S)	イタリア軒	
			第2560地区ローターアクト地区大会	三条	
	24~28	(木)~(月)	インターアクト海外 (研修中華民国台湾省台北)		
	26	(土)	栃尾RC40周年		
4月	ロータリー雑誌月間				
	9	(土)	米山カウンセラー研修会	万代シルバーホテル	
	22~23	(金)~(土)	インターアクト、台湾高校生受入れ		
	23	(土)	柏崎中央RC10周年		
	24	(日)	頸北RC30周年		
5月		8	(日)	第26回ガバナー連絡会 (柏崎)	
		14	(土)	米山記念奨学生オリエンテーション	ホテルオークラ新潟
		21	(土)	石本年度2011~2012 地区協議会	イタリア軒
		21~25	(日)~(水)	R I 国際大会	アメリカ・ニューオリンズ
6月	ロータリー親睦活動月間				
	18	(土)	新世代危機管理委員会	ホテルオークラ新潟	
	19	(日)	長岡RC60周年		
	25	(土)	東山年度感謝の集い	デュオ・セレッソ	
	26	(日)	中条RC50周年		

2011~  
東山年度



## 2010～11年度 東山ガバナー公式訪問日程

※クラブ名につづく①～⑦は分区を表しております。 ○宿泊予定 ●分区親睦交流会予定  
2010年7月1日

	月	火	水	木	金	土	日							
7月				1	ガバナー会(東京)	2	ガバナー会(東京)							
	5	6	7	8		9	10							
	12	13	14	15	16	17	18							
	19	IA年次大会 胎内アウレックス館	20	21	柏崎⑤	22	新潟西②○	23	新潟東②	24	25			
	26	三条南④	27	長岡⑤	28	新潟南②○	29	30	31					
8月							1							
	2	3	新潟②○	4	新津③○	5	白根③	6	7	8				
	9	新潟万代②○	10	三条北④	11	豊栄・水原①○	12	五泉・阿賀野川 ライン③	13	← お	14	盆	15	休
	16	み ←	17	村松③	18		19	村上①○	20	中条胎内①	21	22		
	23	新発田①○	24		25	中条①○	26	長岡西⑤	27		28	29		
	30	31	田上あじさい④											
9月				1		2	小千谷⑥	3		4	5			
	6	新潟北②○●	7	栃尾⑤	8	十日町北⑥○	9	十日町⑥	10		11	12		
	13		14	分水④	15	雪国魚沼⑥○	16	加茂④	17		18	19		
	20	敬老の日	21	新発田中央①○	22	三条④	23	秋分の日	24	吉田④	25	糸魚川RC50周年	26	25,26日ライラ研 修会
	27		28	新潟中央②○	29	巻④○	30	新発田城南①●						
10月								1		2	加茂RC50周年	3		
	4	5	新津中央③○●	6	長岡東⑤	7	燕④	8		9	10			
	11	12	柏崎中央⑤	13		14	地区ゴルフ大会 (松ヶ峰)	15		16	17			
	18	村上岩船①○	19	佐渡南②○●	20	佐渡②	21		22	23	24			
	25	津南⑥○●	26	越後魚沼⑥	27		28	見附④	29	30	31			
11月	1	2	3	文化の日	4	三条東④●	5	糸魚川中央⑦	6		7			
	8	9	10	新井⑦	11	妙高高原⑦	12		13	14				
	15	高田東⑦	16	直江津⑦	17	頸北⑦	18	糸魚川⑦	19		20	会長幹事財団米 山委員長会議 RI会長代理歓迎 晩餐会	21	地区大会(リー ジョンプラザ上 越)
	22	23	勤労感謝の日	24	←財団地域セ ミナー	25	R1会長歓迎晩 餐会	26	ガバナー会	27	ガバナー 研究会 →	28		
	29	30	<大阪国際会議場 リーガロイヤルホテル>											
12月				1		2		3		4	5			
	6	7	8		9	越後春日山⑦	10	高田⑦●	11		12			
	13	14	15	16	17		18		19	20				
	20	21	22	23	天皇誕生日	24		25		26				
	27	28	29	30	31									